

平成26年度事業計画及び収支予算

平成26年4月1日～平成27年3月31日

【1】事業活動基本方針

当協会は昭和58年の公益法人設立から30年に亘り、千葉市における魅力ある観光と国際的なコンベンションの振興による地域経済及び文化の発展を目的に、千葉市と連携のもと観光施策を推進する組織として、その役割を果たしてきました。

そして本年度は、公益社団法人の認定から3年目を迎えることから、当協会が千葉市の観光施策実施の一翼を担い更なる役割を果たしていけるよう、今まで以上に多様な市民並びに市外からの来訪者のニーズに迅速・効率・柔軟に対応し、民間では実施できない公共サービスを市と連携しながら積極的に取り組んでいきます。

特に観光プロモーション事業については、千葉市の観光振興がもたらす交流人口の増加、都市イメージの向上、国際交流の促進などの効果が創造できるよう、市民をはじめ企業・団体等と連携を図り、国内外から千葉市に訪れたい魅力あふれるまちづくりを千葉市と共に推進するため、当協会が公益目的事業に掲げる「新しい観光資源の発掘」「戦略的な情報発信による観光需要の喚起」「人材の育成」に努めていきます。

さらに、平成29年を目標年度とする当協会経営改善計画をもとに、公益性・効率性・自主自立の観点から組織や業務全般について見直しを行い、公益社団法人として客観性の高いガバナンス体制の構築を図るため、新規会員の入会促進や受益者負担の活用など公益認定基準に合致した自主財源の拡大を図り、自主自立に向けた経営を目指します。

【2】事業項目及び計画事業

〔1〕観光プロモーション事業

1. 観光資源開発

- (1)千葉市の自然景観、歴史・文化や産業施設等の地域資源の発掘と育成
- (2)魅力的な観光散策ルートの開発とガイドツアーの開催
- (3)市内観光資源を活かした着地型旅行商品の開発と受入態勢の確立
- (4)幕張新都心におけるコミュニティサイクルの社会実験

2. 観光情報発信

- (1)千葉市観光ホームページのリニューアル
- (2)観光ガイド「千葉とっておき」による地域観光情報の提供
- (3)季刊観光情報ニュースの発行
- (4)観光写真等の貸出素材の収集・活用

3. 観光広報及び観光客誘致

(1)観光広報活動

- ①市内外で行われる行事等でのシティ・プロモーション活動
- ②ちばプロモーション協議会と連携した広域観光キャンペーンへの参加

(2)観光客誘致活動

- ①観光イベントの開催（千葉城さくら祭り、千葉市民花火大会の事務局運営）
- ②観光行事の共催
- ③観光振興に資する諸行事の後援

4. 受入体制の整備

- (1)観光ボランティア「ちばシティガイド」の体験活動
- (2)外国人来訪者の受入体制の整備
- (3)観光関係団体等との連絡協調
- (4)観光関係功労者の推薦及び表彰

5. 観光地の美化清掃

- (1)観光地の美化環境づくりの推進
- (2)観光地美化対策の協力・支援

[2] 観光情報センターの運営事業（ＪＲ千葉駅、ＪＲ海浜幕張駅）

- (1)市内及び県内外の観光資源・施設ならびに交通機関等の案内
- (2)観光ポスター、パンフレットの整備・設置
- (3)千葉駅改良工事に伴う観光情報センターの移設準備

[3] 千葉の農林水産物等を活用した飲食及び物品販売事業

- (1)「フードコートちば」（ＱＶＣマリンフィールド）の運営
- (2)観光イベント会場での地場製品の宣伝・販売

[4] 管理業務

- (1)会員増強施策の推進
- (2)公益目的事業を遂行するための組織・財務基盤の整備
- (3)公益法人認定法に基づく書類の作成及び提出・公開

平成26年度 収支予算書 (正味財産増減計算書ベース)

- 平成 26年 4月 1日から平成 27年 3月31日まで -

(単位：千円)

科目	公益目的事業会計			収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計	前年度予算額	増減
	観光プロモーション事業	観光情報センター運営	合計						
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
①受取会費	924	5,876	6,800	-	1,200	-	8,000	8,000	-
正会員年会費	924	5,876	6,800	-	1,200	-	8,000	8,000	-
②事業収益	41,310	-	41,310	61,850	-	-	103,160	71,020	32,140
観光プロモーション事業収入	41,310	-	41,310	-	-	-	41,310	9,088	32,222
QVCマリンフィールド 売店運営事業収入	-	-	-	61,850	-	-	61,850	61,932	-82
③受取補助金等	9,607	-	9,607	-	2,506	-	12,113	12,113	-
千葉市観光事業等補助金	9,607	-	9,607	-	2,506	-	12,113	12,113	-
千葉市受託業務収入	-	-	-	-	-	-	-	-	-
④受取負担金	7,535	19,550	27,085	-	-	-	27,085	22,085	5,000
観光プロモーション事業負担金	7,535	-	7,535	-	-	-	7,535	2,535	5,000
観光情報センター事業負担金	-	19,550	19,550	-	-	-	19,550	19,550	-
⑤雑収益	-	-	-	-	260	-	260	265	-5
受取利息	-	-	-	-	252	-	252	258	-6
雑収益	-	-	-	-	8	-	8	7	1
経常収益計	59,376	25,426	84,802	61,850	3,966	-	150,618	113,483	37,135
(2) 経常費用									
①事業費	75,586	25,426	101,012	48,051	-	-	149,063	116,753	32,310
観光プロモーション事業費	75,586	-	75,586	-	-	-	75,586	43,173	32,413
観光情報センター運営事業費	-	25,426	25,426	-	-	-	25,426	25,598	-172
QVCマリンフィールド 売店運営事業費	-	-	-	48,051	-	-	48,051	47,982	69
②管理費	-	-	-	-	3,966	-	3,966	4,208	-242
人件費	-	-	-	-	2,733	-	2,733	2,953	-220
一般管理費	-	-	-	-	1,233	-	1,233	1,255	-22
経常費用計	75,586	25,426	101,012	48,051	3,966	-	153,029	120,961	32,068
当期経常増減額	-16,210	-	-16,210	13,799	-	-	-2,411	-7,478	5,067
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用									
経常外収益計	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他会計振替額	13,799	-	13,799	-13,799	-	-	-	-	-
当期一般正味財産増減額	-2,411	-	-2,411	-	-	-	-2,411	-7,478	5,067
一般正味財産期首残高	-	-	-	10,831	1,606	-	12,437	19,471	-7,034
一般正味財産期末残高	-2,411	-	-2,411	10,831	1,606	-	10,026	11,993	-1,967
II 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指定正味財産期首残高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
指定正味財産期末残高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
III 当期正味財産期末残高	-2,411	-	-2,411	10,831	1,606	-	10,026	11,993	-1,967

(注) 1 収支予算書は、「公益法人会計基準の運用指針」(平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会)の正味財産増減計算書に基づき作成している。

2 借入限度額 10,000,000円

収支予算書に対する「注記」

1. 重要な会計方針

退職給付引当資産、事業安定積立預金、減価償却引当預金は、運用資金として活用を図り外部からの借入金等は極力行わない。

租税公課は、各会計毎に設ける。租税公課は、法人税、法人事業税等及び自動車税、並びに協会が直接支払う消費税とし、課税仕入の消費税は、各支出勘定科目に含ませる。

予算の執行にあたっては予算総枠内で各科目の流用増減を行うが、中科目間の流用は、専務理事の専決処分とする。

大科目間の流用及び予算外に出費を必要とする場合は、予算の補正を行ない理事会の議決を得る。

2. 借入限度額

公益目的事業、収益事業会計共	各10,000,000円
----------------	--------------